

第187回拡大中央委員会

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 塚原良雄
編集責任者 坂下 司

組織拡大は早急の課題

1月28日、都内で拡大中央委員会が開催された。JR30年を振り返り、「分割・民営化」の構造矛盾を明らかに。

佐々木副委員長の開会挨拶、議長に沢田委員（盛岡）、副議長に佐藤委員（東京）が選出された。

坂口委員長より、政治情勢、17春闘、フクシマ原発、安全安定輸送について、おかしいことはおかしいと言え、組織拡大では国労運動の継承を粘り



強く話し込むことと挨拶をした。委員から公共交通の廃止三江線存続への運動。春闘15000円要求を具

つなげよう
技術力と
魂 (Spirit) と
運動を

体的にして。

じん肺アスベスト、珪砂による健康被害がある。

JR30年を問う。安全キヤラバン行動での宣伝、ビラ配布を行っている。

組織拡大は前進している。30年の検証で分割民営化構造矛盾がある。地方ローカル線、JR三島は国での施策で対応をと書記長集約がされた。特別決議を可決し団結がんばろうで閉会した。

労働組合は必要なの

今現在、日本の労働組合員数は正社員は減っているが、非正規社員が増加している。1000万人と現状維持が続いている。通常、労働者と使用者の



力関係は対等となっていないが、労働者は一人では力が弱いので、労働組合を作り会社に要求をしている。労働者は資本を持たないので、労働力を売り、賃金を得ている。自分の職場を働きやすい環境にしたい。ために労働組合が必要です。仕事で大変な思いをしていますが。回りの人と話してみると、みんな同じ思いをしているんだと気づきます。

百里基地 初午祭

2月11日、百里平和公園で初午祭が開催した。百里基地反対同盟や地域の、政党、労組、団体と県内外から多くの人

が参加した。一坪運動の方より、平和を訴えた。

和のために使うなら土地を売ると訴えていた。安倍政権を退陣に追い込もうとアピールがされた。地元の方より、お神酒、赤飯の差し入れがあり平和を訴えた。

